

分 野	授 業 科 目	単 位 (時 間)	進 度	担 当
基礎分野	教育学	1 (3 0)	2 年前期	草野 舞 実務経験あり
科 目 目 的	人間形成に必要な教育の意義と本質を学び、看護活動や生涯学習に役立てる。			
科 目 目 標	1. 人間形成に必要な教育の意義を理解する。 2. 教育目的・教育方法について具体的に学び理解する。 3. 教育活動と看護活動の共通点から看護活動における看護活動における注意点を理解する。			
単 元 名	教 育 内 容	時 間	教育方法	留 意 点
1. 教育とは何か① —看護と教育	看護において「教育」について学ぶ意義を考える。(初回オリエンテーションを含む)	2	講義	テキスト第 1 部第 1 章
2. 教育とは何か② —教育の概念	教育とは何か—教育の語源と概念の歴史	2	講義	テキスト第 1 部第 2 章
3. 教育とは何か③ —教育とケア	教育とケアについて考察する	2	講義	テキスト第 2 部第 8 章
4. 教育とは何か④ —子どもと子ども観	子どもと子ども観、教育観、発達観について考える	2	講義	テキスト第 1 部第 3 章、第 2 部第 9 章
5. 教育とは何か⑤ —家族、学校、社会と教育	教育が行われる家族、学校、社会と教育とそこで行われる教育との関係について考える	2	講義	テキスト第 1 部第 4、5 章、第 3 部第 10 章
6. 教育という営み① —教育を作る① 教育課程	教育を行う基礎となる教育課程・指導計画、およびカリキュラム・マネジメントについて理解を深める	2	講義+演習	
7. 教育という営み① —教育を作る② 教育の展開	教育課程・指導計画に基づいた教育の展開について体験しながら学ぶ	2	講義+演習	
8. 教育という営み② —教育の方法①	さまざまな教育方法について、体験しながら学ぶ	2	講義+演習	
9. 教育という営み② —教育の方法② アクティブラーニング	アクティブラーニングについて体験を通して学ぶ	2	講義+演習	
10. 教育という営み③ —教育の目標と評価	教育目標の設定と、その評価の仕方について、経験しながら学ぶ	2	講義+演習	
11. 教育という営み④ —教師という仕事	教師の仕事とその専門性等について理解する	2	講義	テキスト第 3 部第 13 章
12. 教育の課題① —キャリア教育と生涯学習	キャリア教育、生涯学習について事例を踏まえて学ぶ	2	講義	テキスト第 4 部第 15、18 章
13. 教育の課題② —教育のニーズ	特別な教育ニーズをもつ子どもを中心に、特別支援教育や療育などについて学ぶ	2	講義	テキスト第 4 部第 17 章
14. 教育の課題③ —思想と教育	思想と教育、教育と福祉の関係について学ぶ	2	講義	テキスト外
15. まとめと試験	講義の振り返りと試験、考察	2	講義+試験	
テキスト／その他の教材	系統看護学講座 「教育学」 医学書院			
評 価 方 法	試験（期末、論述）40%、第 6 回—第 10 回で行う演習の実践・参加態度等 40%、第 1 回—第 5 回、第 12 — 14 回のミニレポート 20%			